

事例
10-00

住宅団地の活性化に向けた住民勉強会の開催 西区・もみじが丘団地

【取組主体：もみじが丘町内会】

概要

住宅団地が抱える課題を整理してみんなが共有し、先進事例に学びながら解決策を探るために、平成27年12月から活性化に向けた「住民勉強会」を開催しています。

取組内容

- 町内会では、毎月第2水曜日の夜に、集会所で役員が話し合いを行っており、これに合わせ、市の補助金で購入したプロジェクターとスクリーンを使って勉強会を開催することにしました。
- 初回の勉強会は、市の出前講座を利用し、市職員から広島市内の団地の様々な取組事例について、パワーポイントを使って紹介してもらいました。
- その中で、プラチナ世代・リタイヤ世代が地域の活動に参加するきっかけづくりに関心が集まり、安佐南区毘沙門台団地の「メンズサロン」（事例 10-1）を見学する方向で意見がまとまりました。
- 早速、見学の依頼を毘沙門台団地に申し入れたところ、快諾していただき、翌月に10人が車2台に分乗して毘沙門台団地を訪ね、メンズサロンに参加しました。
- メンズサロンでは、甲子園出場経験のある駒沢大学野球部出身の瀬川さんによる「カープの今年の戦力と期待」と題した話（順位予想もあり）をきっかけに話の輪が広がりました。

＜勉強会の概要＞

メンバー	町内会役員を中心とした約30人（市職員3名を含む。）
開催場所	もみじが丘集会所
準備費用	約13万4千円（プロジェクター・スクリーン約10万8千円） ※うち10万円は市の補助金「『まるごと元気』住宅団地活性化補助金」により対応

ポイント

- ★ 見学先の団地との日程調整や見学受入依頼は、市に仲介してもらいました。
- ★ メンズサロンの視察前には、メンズサロンを主宰されている毘沙門台学区社会福祉協議会の林事務局長が、もみじが丘団地まで事前説明にきてくださるなど、勉強会をきっかけに団地同士のつながりができました。



集会所で開催される住民勉強会



毘沙門台のメンズサロンに参加